



この日の午後、帰宅してからは、牧場と大リーグを見に行きました。牧場にはなんと五百頭程の牛がいると聞き、驚きました。大リーグはテレビでしか見たことがありませんでしたが、ものすごい迫力ですごく興奮しました。

メイビル滞在三日目は、メイビル高校を訪問しました。吹奏楽部の演奏を聞いたのですが、とても上手で、また、男子も多かったことに驚きました。その後はメイビル中学校で一緒に授業を受けました。体育や社会科の授業は、とても楽しく、

興味深いものでした。

四日目は、メイビル中学校で授業を受け、その後、全校の生徒たちが拍手で僕たちを見送ってくれました。そのように見送ってくれるとは、全く知らなかったもので、本当に驚いたとともに、とても感激しました。その後、ピクニックに行き、いろいろな友達と遊んだり、マシユマロを焼いて食べたりと楽しい思い出ができました。

今回、この訪問に参加することができ、本当に良かったですと思います。

2年 國方 祐輔

僕は、今回の訪問で、たくさん思い出を作ることができました。メイビルミドルスクールはもちろん、パークビュー小学校、メイビルハイスクールの人々とのふれあいなど、数えたらきりがありませんが、一番はやはりホストファミリーとの生活でした。

初めてホストファミリーに会った時、「会話はできるのかな」とか、「家族の

人達と親しくなれるかな」

など、とても心配でした。しかし、そんなことは全く心配いりませんでした。みんな、とても優しく接してくれたのです。初日から、いろいろなことを話したりするなど、とても親しみやすい家族でした。2日目以降は、一緒にアメリカへ来た佐久間君のホストファミリーと、メジャーリーグを見に行ったり、外食をしましたりしました。メジャーリーグを見た時には、プレゼン

トももらい、言葉にできない程うれしかったです。そして、ホームステイの最終日には、アメリカへ行った自分も含む3人の光中生徒とそのホストファミリー、ミドルスクールの先生に生徒数人と一緒にピクニックに行き、夕食を食べました。そこは大きな公園で、そこ

までみな車で行きましたが、僕のホームステイ先のお父さんが、あの有名なバイク、「ハーレー・ダビッドソン」に僕を乗せて連れていってくれたのです。すごくカッコ良く、風がすごく気持ち良かったです。最高の気分でした。その後、メイビルハイスクールのフットボー

ルの試合を見せに連れていってくれました。何もかもが、僕にとっては初体験のことだらけで、とても興奮した一日でした。

たった四日間のホストファミリーとの交流でしたが、毎日が充実した日々だったと思います。本当に「行って良かった。」と思えるアメリカの旅でした。いつになるかわかりませんが、またアメリカへ行きたいと思っています。



2年 斉藤 早紀

私は九月十九日から二十一日までの一週間、アメリカのウイスコンシン州にある、メイビルに行きました。十一時間という長い時間

飛行機に乗り、降りたらもう英語の世界で、私はここで一週間も過ごせるのだからかと不安になってしまいました。しかし、「がんばろう。きつと、楽しい日々が待っている！」と思うようにしました。そしてそれは見事に的中しました。

次の日にメイビル中学校へ行き、ホストファミリーと対面した後、歓迎セレモニーに参加しました。この日から四日間、ホストファミリーと共に過ごしました。ホストファミリーには私と同じ年の女の子と、小学校

低学年の妹さん、まだだよろち歩きの子、高校生のお姉さん、そしてお母さんがいました。みんな私によくしてくれて、英語も一応通じ、買い物に行ったり、みんなでバーベキューやフットボール観戦をするなど、四日間、とても楽しく過ごすことができました。

また、メイビル中学校でも、様々な経験をすることができました。一緒に体育をやったり、ゲームをするなど、メイビル中学校の生徒たちと、触れ合う時間がたくさんありました。この体験の中で、私は、言葉が

よく通じなくても、体を使ってコミュニケーションができるんだなということがよくわかりました。

メイビルでのホームステイも、あつという間に過ぎ、今度は、約十三時間飛行機に乗って日本に帰りました。空港に着いた時、家族や先生、そして教員委員会の方々が迎えに来てくれていました。私は、みんなの顔を見た時、「ああ、日本に帰ってきたんだな。」と改めて感じました。そして、なんだか少し、ホッとしました。

私は今回のメイビル訪問を通して、失敗を恐れずに何事にも前向きに取り組むことが大切だということを学びました。これからは、その学んだ事を生かして生活していきたいと思っています。

